

ひよこ通信

ひよこの会会報 令和2年5月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81
電話 & Fax 047-450-9144
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

◇新型コロナウイルス感染の経緯/対応

	世の中	地域(千葉県内)	* にじと風/保護者会/ひよこの会
2019. 11. 22:原因不明の肺炎の症例確認/中国武漢市 12. 31:世界保健機関(WHO)へ報告			11/20 インフルエンザ注意喚起
2020 1月 15:国内最初の患者確認/神奈川 20:観光が1件発症/大阪(29陽性確定) 23:都市封鎖開始/中国武漢市 29:武漢市からの帰国第一便		20:観光が1件発症/千葉(31陽性確定)	20 新型コロナについての注意喚起 (⇒職員・保護者)
2月 03:ダイヤモンドプリンセス号横浜港着 13:社福施設等での対応(連絡) 19:ダイヤモンドプリンセス号乗客下船開始 28:緊急事態宣言/北海道 28:学校臨時休業要請(3/2-15)		18:障害児者施設の対応(お願い)	15 施設緊急宣言(利用自粛措置) 25:ライブポートファイル書こう会中止
3月		02:学校臨時休業(-3/15) 16:学校臨時休業延長(-3/23) 28:北総育成園で集団感染確認	01:市役所フリマ中止 14:保護者会中止 19 施設利用自粛措置(継続) 24:ライブポートファイル書こう会中止
4月	07:緊急事態宣言(4/7-5/6)	04:自粛要請(4/14-5/6) 07:学校臨時休業(4/7-5/6) 10:緊急事態宣言(県)	05:市役所フリマ中止 10 施設利用自粛措置(継続) 11:保護者会中止
5月	04:緊急事態宣言延長(-5/7-31)	05:自粛要請延長(5/7-31) 07:学校臨時休業延長(-5/31)	03:市役所フリマ中止 07 施設利用自粛措置(継続)

- * 「にじと風」の役割であるセーフネットとしての機能を確保することを大前提に、対応策を継続中。
- * 利用者家族の感染者との濃厚接触、にじと風と他施設との並行利用者が感染が疑われた人との接触があった等の報告があり、それらの検査結果が判明するまで、当該利用者のにじと風利用の自粛をお願いした。
- * 2月中旬、感染拡大の様子から、にじと風の施設の利用自粛措置に踏み切った。
 - ☆ 保護者による対応が可能な場合は、にじと風の利用を留保して頂く。
(職員が自宅を訪問し、様子を伺う等の機会を設ける)
 - ☆ 保護者が仕事上など特別な理由により対応が困難な場合はにじと風で対応する。
(旅行等の行事、外出を伴う居宅事業の中止)
- * 3/2から学校が臨時休業になったことや 地域でのクラスター発生など、状況が一段と厳しくなっているため、利用自粛措置の継続をお願いしているところです。

◇北総育成園での集団感染に関して

3/28北総育成園(香取郡東庄町)で新型コロナウイルスの集団感染が確認されました。北総育成園は知的障害者が暮らす入所施設で、にじと風が施設見学にお邪魔したことがあります。施設関係の感染者は、入所者54人、職員40人、職員家族ら27人、計121人に及んだそうです。対応には行政・医療機関等からの人的支援、マスクや防護服などの資材、食料等の物的支援、有志からは金銭的支援も寄せられたそうです。でも風評被害にもあったやに聞きます。

5/15現在、入所者と職員のほぼ全員が回復されたようですが、入所者2人が なお医療機関に入院中の由、一日も早い回復をお祈り致します。また、入所者のうち2人が新型コロナウイルス感染症により亡くなられた由、謹んでお悔みを申し上げます。

地震・雷・火事・風水害・……、対策は、体育館等の「避難施設」。行政が設定しているこれ等避難場所は、障害のある人にとっては必ずしも避難場所にはなり得ません。今回のことによって、「難」を避ける場所をどうやって探したらいいのか、まずは、身の回りから想定される「難」を具体的に洗い出すことから。想定ができなければ難は避けられないと思います。

◇世の中、新型コロナウイルスのことで溢れています

マスコミの世界を覗くと、いろんな人が、いろんなことを発信しています。
 八千代市では、日に何回か防災無線で新型コロナウイルスに関するアナウンスがあります。
 私たちの日常は、家族それぞれに生活の流れがあって、家族・家庭をあまり意識することがないと思います。今外出が儘ならない中、「家庭」をあらためて眺めると新しい発見がありませんか。

自粛生活を余儀なくされている今、朝日新聞の“天声人語”の転載です。
 ちょっとした灯りにでもなれば、と思います。ご覧、一読下さい。

工事の都合で、毎晩1時間だけ停電になる。夫婦がそんな連絡を受けたところから、短編小説「停電の夜に」(ジュンパ・ラヒリ著)は始まる。別々の部屋で食事をするほど関係が冷え込んでいた二人だが、ろうそくをはさんで久しぶりに食卓をともにした▶ここで妻はある遊びを提案する。毎日の停電の時間に、今まで黙っていたことをお互いに打ち明けてはどうかと。学生時代のキャンピング、もらったプレゼントをこっそりお金に換えたこと、残業のふりをして飲みに行ったこと…。停電は、二人にとってだいじな時間になった▶外出の自粛で、家族と過ごす時間が増えた方も多いただろう。秘密というほどではないが、お互いの意外な面を発見することもある▶本紙大阪本社版のひととき欄に、小学5年生の娘が休校中という母親の投稿があった。娘と大人同士のような会話ができるようになっていくことに気づいたという。愚痴っぽくなってしまったことがあり、それをわびた時には「だいじょうぶ、だいじょうぶ。(不満は)ためない方がいいよね」と返された。思わず噴き出してしまったという▶顔をつきあわせていればけんかもあるだろう。一方でちょっとした気遣い、ささいな笑いが、和ませてくれるときがある▶家族であるということは、自分たちしか知らない出来事を積み重ねていくことかもしれない。この自粛生活、そんな歴史をちょっと振り返ってみる機会にしてはどうだろう。あのこと覚えている?と口にして。

(2020・5・14)



◇5月度の収益事業の報告

no.	日時	収益事業	収入(円)	担当
1	4/11(土)、9:30-10:00	資源回収	2,006	大野晃
2	4/22(水)	イオン販売(緑が丘)	0	(新型コロナウイルスの影響で開催無し)
3	4/29(水祭)-5/6(水祭)	ユアエルム販売(八千代台)	0	
4	5/3(日)	市役所フリマ(運営)	0	(新型コロナウイルスの影響を考慮し中止)
5	5/3(日)	市役所フリマ(販売)	0	
6	5/9(土)、9:30-10:00	資源回収	958	大野晃/荒木賢太

☆資源回収作業は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、にじと風職員に代行してもらいました。

◇これからの予定

- ・5/22(金)、10:00-16:00 イオン販売(緑が丘) (中止)
- ・6/7(日)、8:00-12:00 市役所フリマ(中止)
- ・6/13(土)、9:30-10:00 資源回収

◇編集後記

アベノマスクはまだ届いていません。
 10万円給付金も何時になるか、届いたら生活費に充当するか、“北総育成園に寄付するんだ”との声もあります、それとも「にじと風」に寄付でもしようか。でも使い道は自由です。 (吉野康生記)